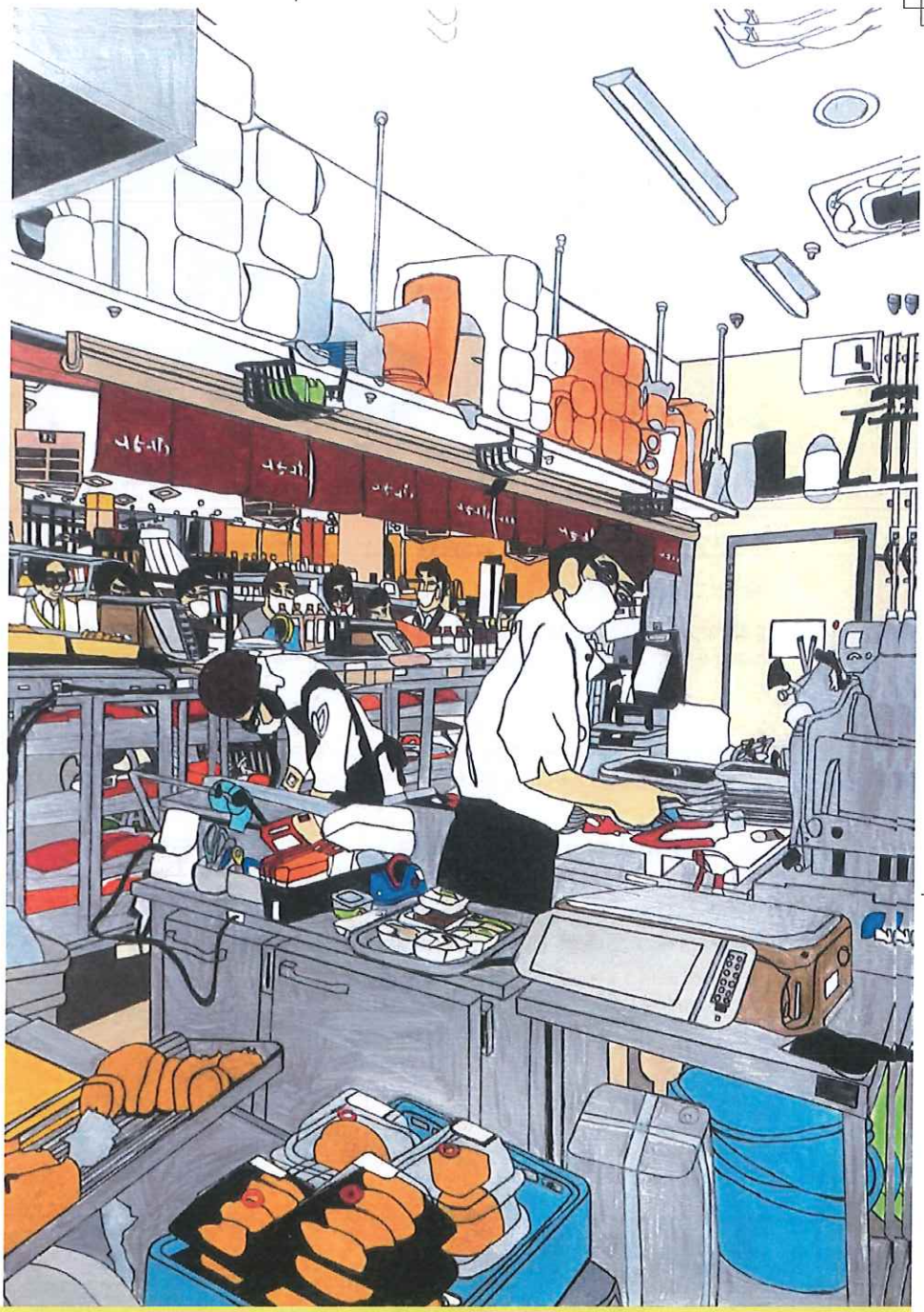
生活のなかから生まれたアートを、
生活のなかでたのしむ
～障がいのある人たちのまなざしと表現～

Collaboration of Life and Art



「生協二条」
日吉雅治（アトリエやっほぅ!!）

エイブル・アートSDGsプロジェクト

ARTS in CO-OP

～生活とアートの協同～

2026年
11/23（月・祝）～12/6（日）
9:00～22:00（最終日は20:00まで）

会場 コープ二条駅　1階および2階
KYOTO Co-Labスペース

主催：近畿労働金庫
企画運営：エイブル・アートSDGsプロジェクト2026実行委員会（京都府生活協同組合連合会、京都生活協同組合、一般財団法人たんぽぽの家、近畿労働金庫）
後援：京都府、京都府教育委員会、京都市、京都市教育委員会、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、京都新聞、NHK京都放送局、KBS京都、京都労働者福祉協議会、きょうとNPOセンター、京都新聞社会福祉事業団

collaboration of life and Art

障がいのある人たちのユニークな視点や表現が、
わたしたちの生活を彩る。
そんな社会づくりをめざしてスタートした
プロジェクト「ARTS in CO-OP」。
今回はコープ二条駅を舞台に
たくさんのアートと出会う機会をつくります。



ARTS in CO-OP



▶ Arts in CO-OP展（障がいのある人たちのアート展示）

11/23（月・祝）～12/6（日） 9:00～22:00（最終日は20:00）

会場：コープ二条駅　1階および2階　KYOTO Co-Lab

京都市内の障がい者福祉施設で活動するアーティストたちがコープ二条駅を訪問。売り場からバックヤードまで、日ごろ見られない店舗の裏側を見学しました。そこでの出会いを作品に仕上げ、コープ二条駅の店舗内で展示をします。期間限定のアートなコープ二条駅にぜひご来店ください！

アーティストが現在制作している作品のテーマ
「パンコーナーのパン」「コープで働くスタッフ」「ワイン／副店長さん／おにぎり」「魚をさばいているところ」「卵ケース／サンドイッチ／フライヤー」「天ぷら／寿司」などなど　（テーマは変わる可能性があります。ご了承ください）

▶ つながるマルシェ（商品販売）

11/23（月・祝） 11:00～14:00

会場：コープ二条駅 2階 KYOTO Co-Lab

福祉施設で日々うまれる製品や個性豊かな作品を販売するマルシェを開催します。

▶ ラリーイベント

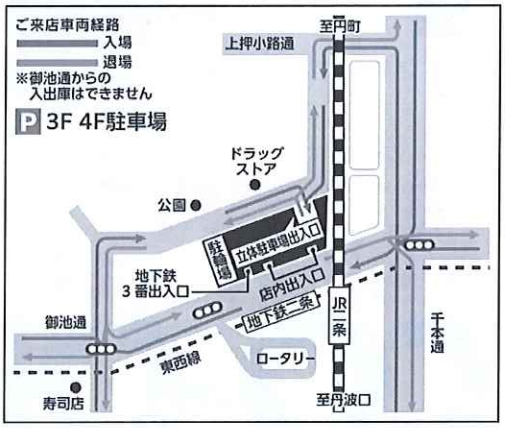
11/29（日） 10:00～（景品なくなり次第終了）

店舗内でアートを楽しんでいただくラリーイベントを開催。ゴールされた方には限定200人まで、コープ商品をプレゼントします！

［参加団体］
NPO法人加音 加音西京極作業所・アトリエ加音SODANE、スウィング、社会福祉法人京都障害者福祉センター 京都市ふしみ学園 アトリエやっほぅ!!、社会福祉法人なづな学園、一般社団法人暮らしランプ、社会福祉法人京都ワークハウス 上京ワークハウス まんまん堂、社会福祉法人信和福祉会 圭の家、NPO法人城山共同作業所、社会福祉法人あらぐさ福祉会、torinoko

会場アクセス

コープ二条駅
〒604-8416　中京区西ノ京星池町230
京都市地下鉄「二条駅」下車、3番出口すぐ
JR山陰線「二条駅」下車、徒歩約3分
お車でお越しの際は駐車場をご利用ください。



お問合せ先

〒630-8044　奈良市六条西3-25-4
一般財団法人たんぽぽの家（岡部・中島）
Tel 0742-43-7055　Fax 0742-49-5501
E-mail ableart@popo.or.jp
https://tanpoponoye.org

［エイブル・アートSDGsプロジェクトとは］　地域でSDGsの課題に向き合う取組みを「アートの視点からエンパワメントする」ことを通して、「誰一人取り残さない」社会づくりに寄与するプロジェクトです。

261206